

本日、欣交会総会並びに忘年懇親会が盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。

上野会長をはじめ、欣交会の皆様には、日頃から郷土鹿児島県の発展のためにお力添えをいただき、深く感謝を申し上げます。

私は、知事就任以来、「県民が主役の県政」を実現したい、県民の生活を少しでも良くしたい、その思いで走り続けてまいりました。特に子育て支援と高齢者の生き生き支援は、私の重点施策の2本柱として、積極的に取り組んでおります。

今後とも、「鹿児島に生まれてよかった。鹿児島に住んでよかった。」そう思える鹿児島を目指し、元気な鹿児島を未来を担う子ども達にバトンタッチするため全力で走り続けてまいります。

さて、本年は、島津義弘公没後400年の年であり、第40回の記念すべき節目を迎えた霧島国際音楽祭や高校生のスポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会など、様々なイベントが鹿児島で開催されました。全国高等学校総合体育大会の総合開会式では、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を賜り、様々な競技で熱戦が繰り広げられ、期間中は多くの方に鹿児島へお越しいただきました。

来年は、第75回国民体育大会、第20回全国障害者スポーツ大会が開催されます。また、鹿児島市内にある黎明館前では、完成すれば、高さ・幅ともに約20メートルと、国内最大級の城門である鶴丸城御楼門の復元に取り組んでおり、来年3月の完成に向けて工事を進めております。

さらに、奄美大島・徳之島の来年夏の世界自然遺産登録に向けて、国や地元市町村とも連携し、取組を進めているところです。県内外から注目が集まり、多くの方が鹿児島を訪れるこの機会に、鹿児島の多彩な魅力を全国にPRしてまいりますので、皆様も是非、お越しく下さい。

皆様には、今後とも、中央と郷土を結ぶ架け橋として、ふるさと鹿児島の一層の発展のため、温かい御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、欣交会のますますの御発展と、皆様の御健勝・御活躍を心から祈念いたします。

令和元年11月11日

鹿児島県知事 三反園 訓